

学びの可能性は無限大

せたがやのICT教育

iPadが学習道具として子どもたちの手に届き、学び方は大きく変わってきました。カメラを使えば自分の気づきをすぐにシェアできます。地図アプリではそこにいるような臨場感のある学びができて、AR（拡張現実）では見たこともない景色に出会えます。何を学ぶか、どう学ぶか、子どもたちの学び方はまだまだ広がります。

世田谷区では、ICTを活用した学びの可能性を広げ続けるために、教員研修を行っています。



1 企業と連携し先進的に取り組むモデル校

モデル校では、先生方がとにかくアプリにたくさん触れる研修をしました。新たな発見の連続があり、今までの学びがつながることに気づき、先生たちも楽しみながらICTスキルが向上しました。

ICTの推進はこれからもすべての学校で進めていきます。

<モデル校の取組み>

モデル校同士で情報交換会
ICTアドバイザーによる講習会
アプリ別でワークショップ
授業プラン検討会 など



先生たちの意識の変化が授業にもあらわれてきました。授業の様子は右の2次元コードからご覧ください！



駒繫小1



駒繫小2



深沢中1



深沢中2

2 テクノロジー×学び = 可能性

企業本社での研修を行うことで、最先端の技術を知り、新しい学びを創造しています。

先生たちのICTスキル向上により、新しい学び方の可能性が広がりました。



3 無限大に広がる学び方

学びの主役はいつでも子どもたち。先生のサポートで、自分のイメージが画面を通してどんどん具現化していくことや、友達との意見交換も、未知への探究もiPadならすぐにできます。

ICTによって、すべての学びの幅が広がります。

